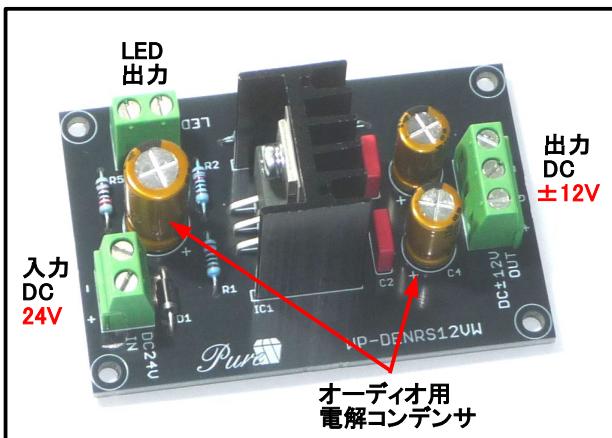


プリアンプ用 レールスプリッタ電源基板完成品

WP-DENRS12VW



- DC24VをDC±12Vに変換する電源基板完成品
オペアンプを使用したプリアンプやフォノイコライザ用の電源としておすすめです
- オーディオ用電解コンデンサなど高音質パーツを採用
- 出力電圧±12V 許容電流200mA

KYOHITSU
共立電子産業株式会社

●主な仕様

- ・入力電圧 DC24V (500mAのACアダプターを推奨)
- ・出力電圧 DC±12V
- ・出力電流 200mA(最大)
- ・基板寸法 幅72mm 奥行き47mm 高さ26mm

●ご注意

- ・(+)-側と(-)側の負荷電流が等しくなるようにご使用ください
- ・本機はオーディオ対応オペアンプ用の電源として設計されています
それ以外の使用を想定しておりません

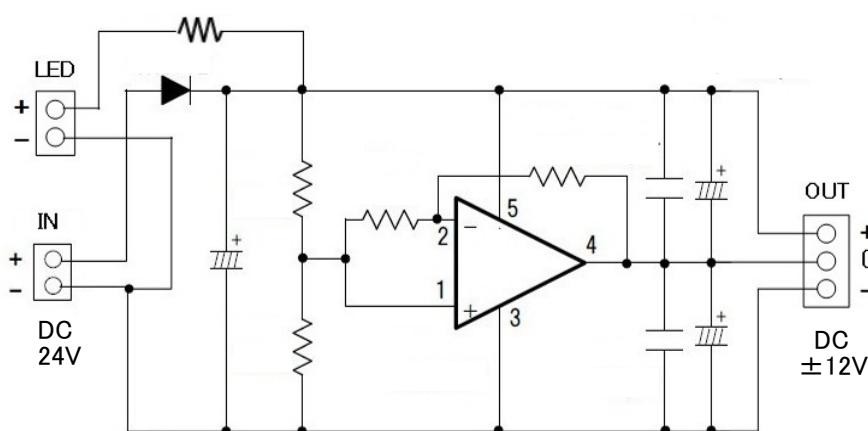
●お断り

- ・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外観等を変更する場合があることをあらかじめご了承ください。
- ・本製品は半完成品です。
完成品でない製品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。
完成後はお客様(組立作業者)ご自身の責任のもとでご使用ください。
- ・本製品は機器への組込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また、本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

販売元:共立電子産業株式会社
共立プロダクツ事業所

〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-8-26
TEL 06-6644-4447 FAX 06-6644-4448

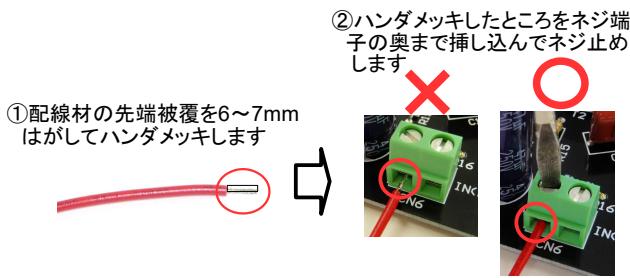
●回路図 一部非公開 (商品に付属している説明書にはすべて記載されています)



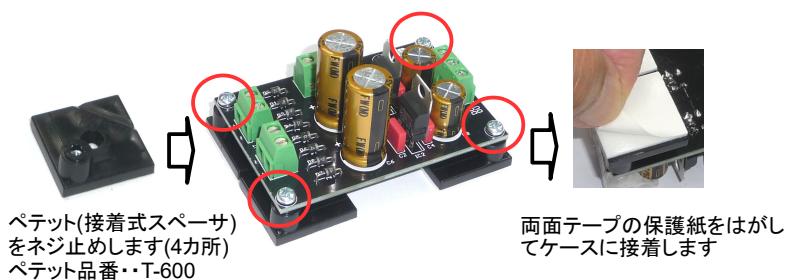
*レールスプリッタ電源とは
(+)と(-)の1系統の電源を(+)と(G)と(-)の2系統の電源に分割する回路のことなのですが、電源を鉄道のレールに見立てると、1車線のレールを中心で分割(スプリット)して2車線に分けたようなイメージなので「レールスプリッタ電源」と呼ばれています
「仮想グランド電源」と呼ばれることもあります

トランジストを使った電源のようにAC100Vを扱う必要がなく、感電の心配から解放されたため
オペアンプを使ったオーディオ工作に手軽に取り組むことができます

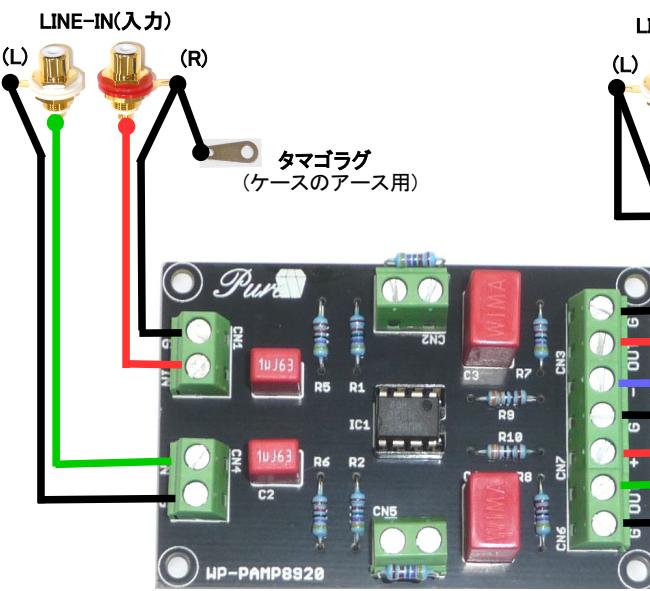
●ネジ端子の接続方法



●ケースに基板を取り付ける方法(例)



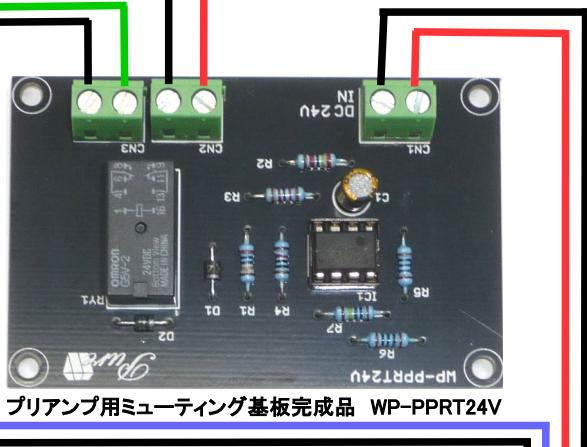
●プリアンプの製作例 「レールスプリッタ電源基板完成品」以外はすべて別売です



高音質プリアンプ基板完成品 WP-PAMP8920

LINE-OUT(出力)

*電源ON-OFF時のポップノイズ(ボツツという音)が気にならない方は「プリアンプ用ミューティング基板完成品」を省略していただいてもかまいません



プリアンプ用ミューティング基板完成品 WP-PPRT24V



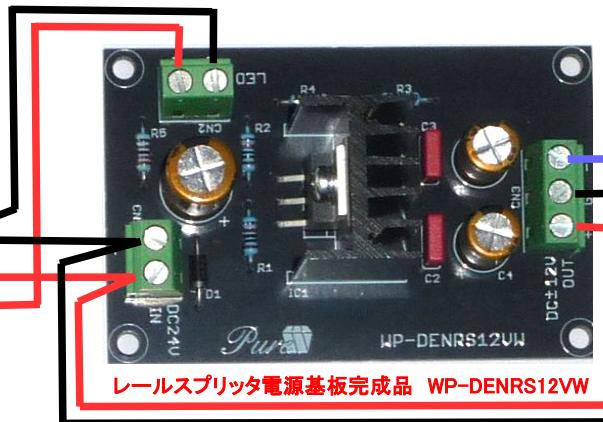
ACアダプター DC24V 500mA
WA-24050X-1

センターが(+)

DCジャック MJ-14-R (-)

(+)

電源スイッチ
(LED内蔵)
LAS2-GQH-11ZE



レールスプリッタ電源基板完成品 WP-DENRS12VW
DC24Vの(-)はシャーシーアースしないでください
DC±24Vの(G)と接続しないよう注意してください

●フォノイコライザの製作例 「レールスプリッタ電源基板完成品」以外はすべて別売です

